

# スポーツ史 学会だより

第138号

2020年9月11日発行

スポーツ史学会事務局

〒174-0053 東京都板橋区清水町92-1

東洋大学総合スポーツセンター

谷釜研究室内

TEL : 03-6454-3182

E-mail : tanigama@toyo.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

## I. 事務局報告

### 1. 会況報告(2020年8月31日現在)

- 1) 会員総数222名、1機関  
(正会員203名、学生会員19名、賛助会員1機関)
- 2) 会費納入状況

2020年度納入者数	145名
2019年度納入者数	204名
2018年度納入者数	209名
2017年度納入者数	205名
- 3) 今年度会費収入総額 1,089,000円

### 2. 会費納入のお願い

今年度分の納入(正会員8,000円、学生会員5,000円、賛助会員一口(10,000円)以上)はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。会費納入状況等については、事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

### 3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

#### 【理事会】

第152回 2020年9月6日 オンライン形式にて開催

#### 【編集委員会】

第2回 9月6日 オンライン形式にて開催

#### 【選挙管理委員会】

第2回 8月28日 オンライン形式にて開催

### 4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2020年7～9月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.scj.go.jp>からも閲覧可能です。

### 5. スポーツ史学会30周年記念誌の献本

2017年度にスポーツ史学会30周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆さんにお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。所属先の図書館や、図書館以外でも公的機関等に納本して下さるという会員に限り、お分けいたしますので、事務局まで必要部数をご連絡ください。申込受付先着順といたします。送料は事務局が負担いたします。

### 6. スポーツ史学会 第34回大会について

第34回大会は、以下の通り開催予定です。

期 日：2020年12月5日(土)～6日(日)

形 式：Zoomによるオンライン学会を予定

(詳細は学会ホームページに随時アップします)

第34回大会担当：佐々木浩雄 会員(龍谷大学)

## 7. ISHPES Congress Sapporo 2020の開催について

ISHPES Congress Sapporo 2020が、2020年8月22日～23日にスポーツ史学会との共催で開催されました。

オープニングイベント、キーノートレクチャー、一般発表(口頭発表・ポスター発表)などが、Zoomによるオンライン学会の形式で行われました。

<大会ホームページ>

<https://www.ec-pro.co.jp/ishpessapporo2020/>

## II. 理事会報告

### 1. 第152回理事会

第152回理事会が次の通り開催されました。

期 日： 9月6日(日) 14時00分～17時00分

オンライン形式にて開催

出席者：三井悦子(会長)、松本芳明(理事長)、市場俊之、井上邦子、瀧元誠樹、林 郁子、福井 元、矢野裕介、綿貫慶徳、佐々木浩雄(学会大会担当)、谷釜尋徳(事務局)

欠席者：なし

議長：松本芳明

### 1. 議事録確認

1) 第151回理事会議事録案の確認

### 2. メール審議

1) 会員の入会について

2) 会員の退会について

3) 会員種別の変更について

4) 日本スポーツ体育健康科学学術連合 役員選挙に伴う候補者推薦について

### 3. 報告事項

1) 会況報告

2) 会員の所属変更

3) 『スポーツ史研究』第34号の編集進捗状況について

4) 「ひすぼ」第107号の編集進捗状況について

5) ISHPES Congress Sapporo2020について

6) その他

## 4. 審議事項

1) 2019年度事業・決算報告について

2) 2020年度事業・会計中間報告について

3) 2021年事業・予算案について

4) 役員改選選挙について

5) 学会賞の選考結果について

6) スポーツ史学会第34回大会について

7) 次期学会大会(第35回大会)当番校について

8) 年間計画について

9) その他

(1) 日本スポーツ体育健康科学学術連合の役員選挙について

(2) スポーツ史学会大会発表賞の新設について

## 5. その他

## III. 編集委員会報告

### 1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2021年3月末発行予定の第34号の編集作業を進めています。

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認下さい。(執筆要領は2019年度総会で一部改正されていますので、ご注意ください)

**投稿先は、下記の通りです。**

〒630-8528

奈良県奈良市高畑町

奈良教育大学保健体育講座 井上研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

kinoue@cc.nara-edu.ac.jp

## V. 会報「ひすぼ」報告

### 1. 「ひすぼ」特集テーマの募集について

現在、第109号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

## VI. 会員の動向

### 1. 入会・退会

<入会>

次の方の入会が承認されました。(敬称略)

正会員

馬 達(広島大学大学院人間社会科学研究科

博士課程後期)(2020年6月24日付)

小松 恒誠(山形大学学術研究院地域教育文化学部)

(2020年6月24日付)

<退会>

次の方の退会が承認されました。(敬称略)

山本 徳郎(2020年7月1日付)

<種別変更>

次の方の会員種別変更が承認されました。(敬称略)

相原 進(学生会員→正会員)

### 2. 所属変更について

以下の会員から所属変更の届出がありました。

(敬称略( )内は新所属先)

相原 進

(京都大学アフリカ地域研究資料センター)

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、必ず事務局までご一報ください。その際、ぜひともメールアドレスをあわせてお知らせ下さい。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

### 3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第9条に則り、3年間会費未納の方は、会員資格を喪失します。

現在、8名の方が、2018年度以降の年会費未納となっております。2020年度末で会員資格を喪失することになりますので、該当する会員は至急会費の納入をお願いいたします。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずに行ってください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。

学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずをお願いいたします。